

エレトリプタン錠 20mg 「YD」

【この薬は？】

販売名	エレトリプタン錠 20mg 「YD」 ELETRIPTAN TABLETS
一般名	エレトリプタン臭化水素酸塩 Eletriptan Hydrobromide
含有量 (1錠中)	エレトリプタンとして 20mg (エレトリプタン臭化水素酸塩 24.242mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、5-HT_{1B/1D}受容体作動型片頭痛治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、セロトニン（5-HT）と呼ばれる物質のうちの5-HT_{1B}と5-HT_{1D}受容体に選択的に作用し、頭部の血管を収縮させること、および頭部の血管透過性の亢進を抑えることにより、片頭痛を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

片頭痛

- ・この薬は、量を加減せず、医師の指示に従って飲んでください。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にエレトリプタン錠「YD」に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・過去に心筋梗塞になったことがある人、虚血性心疾患またはその症状・兆候のある人、異型狭心症（冠動脈攣縮）のある人
- ・脳血管障害や一過性脳虚血発作になったことがある人
- ・末梢血管障害のある人
- ・血圧管理が不十分な高血圧の人
- ・肝臓に重度の障害がある人
- ・エルゴタミン、エルゴタミン誘導体含有製剤、他の5-HT_{1B/1D}受容体作動薬（エレトリプタン錠「YD」と同じ作用の他の片頭痛治療薬）、HIVプロテアーゼ阻害薬（リトナビル）、あるいはニルマトレルビル・リトナビルを使っている人
- ・家族性片麻痺性片頭痛、孤発性片麻痺性片頭痛、脳底型片頭痛あるいは眼筋麻痺性片頭痛の人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・虚血性心疾患の可能性のある人（例えば、虚血性心疾患を疑わせる重篤な不整脈のある人、閉経後の女性、40歳以上の男性、冠動脈疾患になりやすい人）
- ・ウォルフ・パーキンソン・ホワイト症候群（WPW症候群）または他の心臓副伝導路と関連した不整脈のある人
- ・脳血管障害の可能性のある人
- ・てんかんあるいは痙攣（けいれん）を起こしやすい器質的脳疾患のある人
- ・血圧管理が十分行われている高血圧の人
- ・肝臓に障害がある人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬[エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン（クリアミン）、ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩（ジヒデルゴット）、エルゴメトリンマレイン酸塩（エルゴメトリンF）、メチルエルゴメトリンマレイン酸塩（メテルギン）、スマトリプタンコハク酸塩（イミグラ）、ゾルミトリプタン（ゾーミグ）、リザトリプタン安息香酸塩（マクサル）、ナラトリプタン塩酸塩（アマージ）、リトナビル（ノービア）、ニルマトレルビル・リトナビル（パキロビッド）]や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	1～2錠
飲む回数	片頭痛の頭痛発現時に1錠を服用します。1錠で効果が不十分な場合には、1錠を追加で服用することができますが、前回の服用から2時間以上あけてください。 前回の片頭痛発現時に1錠で効果が不十分だった場合には、次回から2錠を服用することができます。 ただし、1日最大2錠までしか服用できません。

- ・この薬は頭痛発作発現時にのみ使用し、予防を目的として使用しないでください。
- ・この薬を使用しても全く効果が認められない場合には、他の原因による頭痛の可能性があるので、それ以上この薬を使用せず、医師に相談してください。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、ただちに医師に連絡してください。なお、多く使用した時に狭心症（しめ付けられるような胸の痛み、胸を強く押さえつけられた感じ、冷汗が出る、あごの痛み、左腕の痛み）が認められたという報告があります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を使用後、胸の痛みや胸の圧迫感などの一時的な症状があらわれることがあるので（強く咽喉頭（いんこうとう）の辺りまで症状が出る場合もあります）、これらの症状があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。
- ・心血管系の病気がない人でも、心臓に重篤な障害が極めてまれに起こることがあるので、異常を感じた場合には、ただちに医師に連絡してください。
- ・頭痛発現時あるいはこの薬を投与した後に眠気があらわれることがありますので、この薬を使用している間は自動車の運転等危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。
- ・この薬を含むトリプタン系の薬により、頭痛が悪化することがあるので、この薬を使用しても良くなる場合には医師に相談してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・グレープフルーツジュース、セイヨウオトギリソウ（S t . J o h n ’ s W o r t、セント・ジョーンズ・ワート）を含有する食品はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください。重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

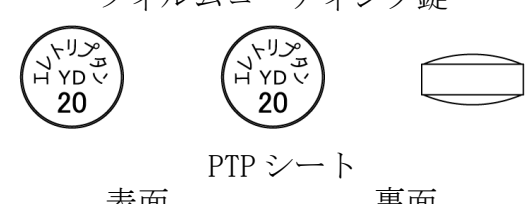
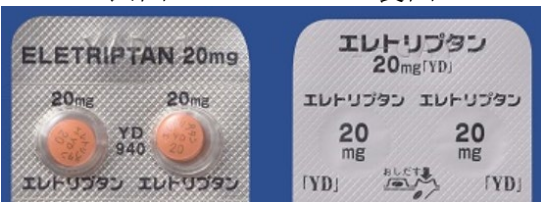

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
アナフィラキシーショック	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸（どうき）、冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しい
虚血性心疾患様症状 きょけつせいしんしつかんようしょうじょう	しめ付けられるような胸の痛み、胸を強く押さえつけられた感じ、冷汗が出る、息苦しい
てんかん様発作 てんかんようほっさ	顔や手足の筋肉がびくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える
頻脈（WPW症候群における） ひんみやく（だぶりゆびーだぶりゆしょうこうぐんにおける）	動悸、胸の不快感、脈が速くなる、めまい、気を失う
薬剤の使用過多による頭痛 やくざいのしょうかたによるずつう	頭痛

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	ふらつき、冷汗が出る、顔や手足の筋肉がびくつく
頭部	めまい、気を失う、一時的にボーっとする、意識の低下、頭痛
顔面	顔面蒼白
口や喉	喉のかゆみ
胸部	動悸、息苦しい、しめ付けられるような胸の痛み、胸を強く押さえつけられた感じ、胸の不快感
手・足	手足が冷たくなる、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える、脈が速くなる
皮膚	全身のかゆみ、じんま疹

【この薬の形は？】

販売名	エレトリプタン錠 20mg 「YD」 フィルムコーティング錠
形状	 <p>PTPシート</p> <p>表面 裏面</p>  <p>患者さん用パッケージ</p> 
直径	6.1mm
厚さ	3.2mm
重さ	103.5mg
色	だいたい色

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	エレトリプタン臭化水素酸塩
添加物	乳糖水和物、セルロース、クロスカルメロース Na、ステアリン酸 Mg、ヒプロメロース、酸化チタン、トリアセチン、黄色 5 号、カルナウバロウ

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：株式会社陽進堂 (<https://www.yoshindo.co.jp/>)

お客様相談室

電話：0120-647-734

受付時間：9時～17時

(土、日、祝日、その他当社の休業日を除く)